

## 第1学年 国語科学習指導案

1、単元・教材名 かんじのはなし・かぞえうた

2、指導目標

漢字に対する興味・関心を持ち、漢字を正しく読み書きする。

3、指導計画（全14時間）

第1次 漢字の成り立ちを読み取り、漢字を正しく書く・・・6時間(本時1/6時)

第2次 漢数字の読み方を意識して、「かぞえうた」の音読をする・・・2時間  
漢数字を正しく読み書きし、いろいろな数え方に気づく・・・2時間

第3次 「かぞえうた」を作って、漢数字やものの数え方に親しむ・・・2時間  
「漢字クイズ」をして漢字の使い方に慣れる・・・2時間

4、ICT活用のポイント

授業場所	1年A組教室
授業形態	一斉学習 グループ学習 個別学習 補習
ICTを活用する場面	導入 展開 まとめ その他
ICTを主に活用する者	教員 学習者 その他
ICTを活用する目的	課題の提示 動機付け 教員の説明資料 繰り返しによる定着 モデルの提示 体験の想起 比較 振り返り その他（ ）
活用するICT	コンピュータ プロジェクター

5、セールスポイント

○挿絵を大きく見せることで、興味を持って漢字の成り立ちを考えたり、正しく読み書きしたりできる。

○漢字の筆順がわかりやすく覚えられる。

6、教材

自作・既存 コンテンツ名（ひつじゅん君）

<http://www.human.gr.jp/hitsujun/kanzi/>

7、本時の目標

「山・川・木」の漢字の成り立ちを読み取り、漢字を正しく書く。

8、授業の流れ

学 習 活 動	指 導 上 の 留 意 点
<p>1、挿絵を見て、気がついたことを発表する。</p> <p>2、本時のめあてを知る。</p>	<div data-bbox="701 407 1195 504" style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     教科書の挿絵を拡大して提示する。 (ICT)                 </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見つけたことを自由に発表させる。</li> <li>・最後まで話させる。</li> </ul> <p>・漢字のでき方を知ることを知らせる。</p>
<div data-bbox="371 720 930 788" style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">                     えのなかから じをみつけよう。                 </div>	
<p>3、P 8 4 L 2～P 8 5 L 3を音読する。</p> <p>4、漢字の成り立ちを知る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・挿絵を見ながら、物の形から漢字が作られたことに気づかせる。</li> <li>・「山」「川」「木」に注目させる。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一斉に読んだり、グループで読んだり、個人で読んだりさせる。</li> <li>・漢字の成り立ちを、文章から読み取らせる。</li> <li>・「( )は、( )のかたちからつくったかんじです。」の文型に着目させる。</li> </ul>
<p>5、字形や筆順に気をつけて、3つの漢字を正しく書く。</p> <p>・ワークシート</p>	<div data-bbox="701 1331 1167 1418" style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     筆順を知らせる。(ICT)                 </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一画ずつ空書きさせる。</li> <li>・ワークシートに「山」「川」「木」の漢字を正しく書かせる。</li> <li>・個々にワークシートを見て、適宜指導する。</li> </ul>